

公益財団法人ノバルティス科学振興財団
2015年度 事業計画書
(2015年4月1日～2016年3月31日)

1. 基本方針

生物・生命科学および関連する化学の領域において、創造的な研究並びに国際交流への助成等を行うことにより、学術の振興を図り国民の健康と福祉の向上に寄与する。

- (1) 研究に対する助成（定款第4条第1項第1号）
- (2) 国際会議、学術講演会、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催並びに助成（同項第2号）
- (3) 国際交流に対する助成（同項第3号）
- (4) 助成の成果等に関する刊行物の発行（同項第4号）
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業（同第2項）

2. 事業計画

1) 研究助成（定款第4条第1項第1号）

- (1) 内容：生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域において、我が国で行われる創造的な研究を助成（第29回ノバルティス研究奨励金）
- (2) 予算：総額3,500万円（1件100万円、35件）
- (3) 募集：財団指定の国公立大学、研究所、附属病院の関係長並びに財団理事、評議員に候補者の推薦を依頼
- (4) 応募受付：7月1日～9月15日
- (5) 応募資格：大学、その他の研究機関に所属し、原則として博士号を有する研究者
- (6) 選考：選考委員会で選考後、理事会で決定。贈呈式等は別途考慮。

2) 研究集会助成（同項第2、3号）

- (1) 内容：1)と同領域において我が国で開催される国際色豊かな研究集会を助成
- (2) 予算：総額200万円（1件40万円、5件）
- (3) 募集：公募
- (4) 応募受付：7月1日～9月30日
- (5) 選考：選考委員会で選考後、理事会で決定

3) バイオキャンプの共催（同項第2、3号）

- (1) 目的：バイオテクノロジー分野におけるグローバル人材の育成を図り、学術の進展に寄与。ノバルティスファーマ株式会社と共催
- (2) 内容：セミナー参加者(公募20名程度)が、バイオテクノロジーとそのビジネスへの理解を深め、独自の起業プランを練って英語で発表。7月開催予定

4) 財団年報の発行（同項第4号）

- (1) 目的：年間の活動をまとめた年報を発行し、財団の活動を社会一般に紹介
- (2) 内容：約140部を発行(CD版)し、関係者に配付。財団ホームページに掲載
- (3) 発行：2015年11月 (4) 予算：80万円

* 資金調達(借入れ)及び設備投資の見込み：予定なし